



地域を見つめる経済情報誌

長野しんきん 北信地区経済動向



「すかい」(sky: 空)は、北信地区経済の空模様を展望しながら、経済面からとらえた身近な情報をおとどけします。

月例調査レポート



飯山市
いいやま灯籠まつり

城下町の夏の風物詩、「いいやま灯籠まつり」が8月11日に開催されました。本町商店街の道路上には伝統的工芸品である内山紙などを使った約1万個の灯籠が並べられ、暗くなるころには幻想的な光景が広がりました。灯籠は市内の保育園児や小学生らの手作りで、自分が作った灯籠を探す親子連れなどで賑わいをみせていました。なお、このまつりは平成28年に日本夜景資産に認定されています。

- 長野しんきん 月例調査レポート 2
- 企業アンケート「手形・小切手の廃止」③ 6
- インタビュー 変革期の経営ビジョン 8
- 北信濃 明治時代の風景 (30) 千曲市屋代 10

「すかい」は長野信用金庫のホームページでカラーにてご覧いただけます [長野信用金庫 すかい](#)



長野信用金庫

概況 全産業

生産は3カ月ぶりの低下 前年同月比は2カ月ぶりの低下

◇2024年6月の長野県鉱工業指数

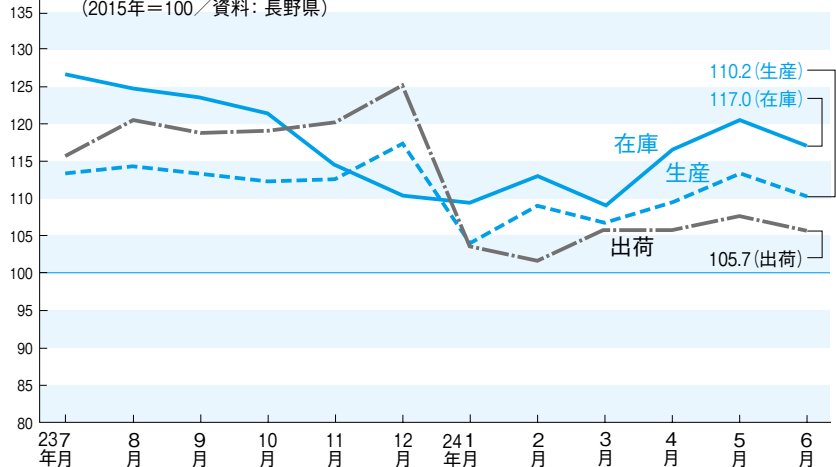
(速報：季節調整済指数)

生産は110.2(前月比▲2.7%)で3カ月ぶりの低下、出荷は105.7(同▲1.6%)で4カ月ぶりの低下、在庫は117.0(同▲2.9%)で3カ月ぶりの低下となりました。

◇前年同月比(原指数)

生産は109.1(前年同月比▲7.9%)で2カ月ぶりの低下、出荷は106.4(同▲5.2%)で3カ月ぶりの低下、在庫は116.7(同▲5.7%)で7カ月連続の低下となりました。

●長野県鉱工業の生産・出荷・在庫指数(季節調整済)の推移
(2015年=100/資料：長野県)



[生産] 上昇…情報通信機械、食料品、プラスチック製品など7業種

低下…化学、はん用・生産用・業務用機械、電子部品・デバイスなど10業種

[出荷] 上昇…食料品、鉱業の2業種

低下…窯業・土石製品、金属製品、化学など15業種

[在庫] 上昇…窯業・土石製品、化学、プラスチック製品など5業種

低下…はん用・生産用・業務用機械、電子部品・デバイス、情報通信機械など11業種

月例調査

全産業の「売上高」は横ばい

前回調査 2024年6月

◇8月調査による[北信地区の経済状況]

全産業(不動産業・旅館業除く)の売上高前年同月比は、増加した企業が28%、不変が44%、減少

が28%となりました。6月調査時に比べると増加が2割増、不変が1割増、減少が2割減となり全体として横ばいの状況です。

●売上高(生産高・施工高)前年比「増加・不変・減少」割合

矢印は前回調査比 (3ポイント以上の動き) ↗ 増加 → 不変 ↘ 減少
↗ 改善 → 不変 ↘ 悪化

全産業 (不動産業・旅館業を除く)	前回			今回	割合	前回調査比	今回調査比
	増加	不変	減少	増加	不変	減少	割合
全産業	26.4	43.0	30.6	28.2	43.6	28.2	194社(回収率88.2%) 30人未満 74.2% 30人以上 25.8%
製造業	21.0	45.1	33.9	21.0	45.1	33.9	182社(回収率82.7%) 30人未満 73.6% 30人以上 26.4%
建設業	27.4	42.0	30.6	27.4	42.0	30.6	62社(回収率79.5%) 30人未満 66.1% 30人以上 33.9%
卸小売業	28.9	50.0	21.1	28.9	50.0	21.1	62社(回収率89.9%) 30人未満 87.1% 30人以上 12.9%
サービス業	25.0	75.0	0.0	25.0	75.0	0.0	39社(回収率83.0%) 30人未満 79.5% 30人以上 20.5%
輸送業	44.4	22.3	33.3	44.4	22.3	33.3	4社(回収率57.1%) 30人未満 75.0% 30人以上 25.0%
外食業	83.3	16.7	0.0	83.3	16.7	0.0	9社(回収率100.0%) 30人未満 33.3% 30人以上 66.7%

製造業

食料品、金属加工品、一般機械、電気機械、自動車部品、精密機械

「生産高」一般機械が増加するも、全体は減少

製造業の生産高前年同月比は、増加した企業が21%、不変が45%、減少が34%となりました。6月調査時に比べると増加が4割減、不変が3割増、減少が2割増となり全体として減少の状況です。

●生産高前年同月比「増加・不変・減少」割合(%)

製造業	前回	25.0	42.6	32.4
	今回	増加 21.0	不変 45.1	減少 33.9
食料品		26.7	46.6	26.7
金属加工		18.2	18.2	63.6
一般機械		25.0	62.5	12.5
電気機械		16.7	50.0	33.3
自動車部品		50.0	0.0	50.0
精密機械		0.0	66.7	33.3

[業種別] 増加…一般機械

横ばい…自動車部品

減少…食料品・金属加工・電気機械・精密機械

[機械稼働] 上昇企業の割合 (20%) → 25%

低下企業の割合 (9%) → 10%

機械稼働状況(前回比) 上昇

機械稼働率 (83%) → 75%

[受注状況] 増加企業の割合 (23%) → 20%

減少企業の割合 (11%) → 8%

受注量(前回比) 横ばい

受注残高(2.0ヵ月) → 2.0ヵ月

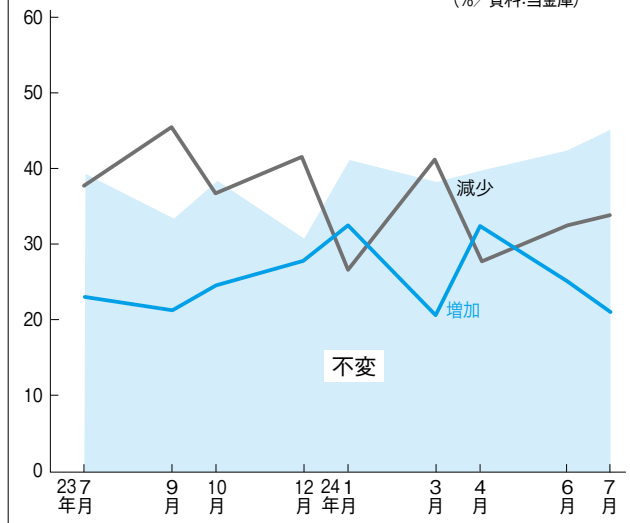
[受注基調] 上昇企業の割合 (20%) → 20%

下降企業の割合 (17%) → 12%

(前回比) 上昇

●生産高前年同月比「増加・不変・減少」割合の推移

(%/資料:当金庫)

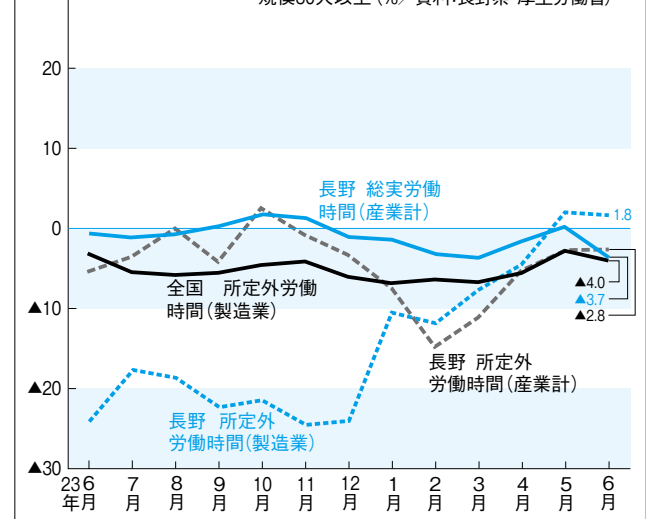


企業からのコメント

- ☆★ようやく円高に戻り始めたことで、コスト低下・利益増加への方向性が見えて来た。しかし、消費動向が気になるところではある。(業務用食料品)
- ☆★受注動向は堅調に推移するも、原材料の入荷遅れや生産キャパシティの関係から製品納期が大幅に伸びる傾向にある。(機械器具)
- ☆★米と豚肉の不足感が否めない。また、10月から最低賃金が上がってしまうと人件費も増すため、より一層価格交渉に力を入れていかないといけない。(食料品)
- ☆★取引先(発注元)の在庫過多により生産調整が続いている。下期には生産回復を見込んでいる。(電子機器)
- ★物価全体の上昇が続く中で、消費動向の悪化により当社商品の販売に悪い影響が出始めていないか、日々心配している。(食料品)

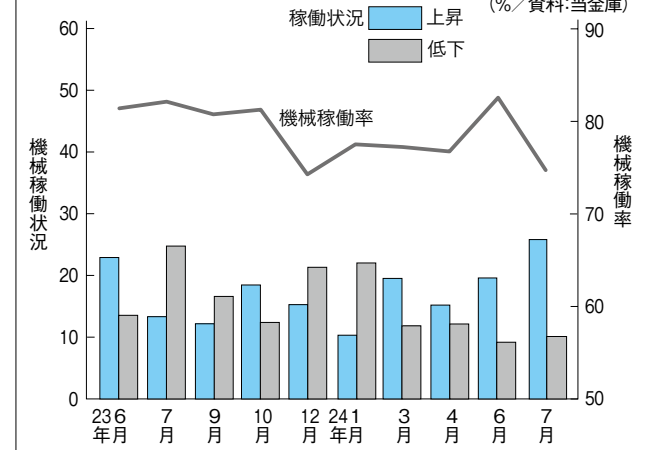
●長野県の労働時間の動き<前年同月比>

規模30人以上(€/資料:長野県・厚生労働省)



●機械稼働率と機械稼働状況前月比「上昇・低下」割合の推移

(€/資料:当金庫)



建設業

総合建設、土木工事、建築、各種設備

「施工高」総合建設・各種設備が増加し、全体も増加

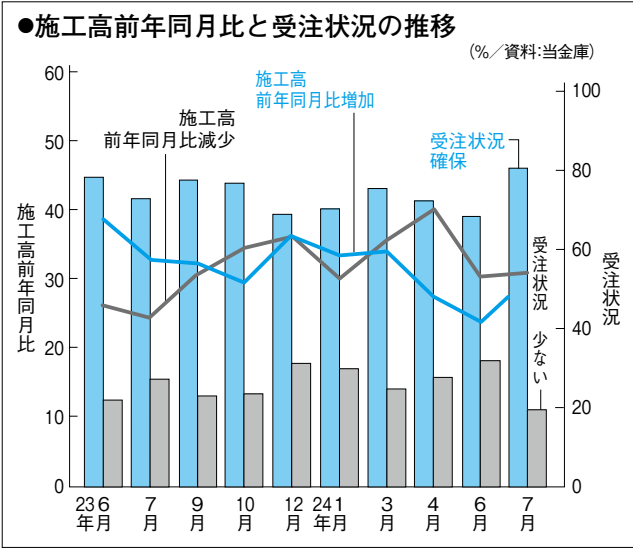
概況

建設業の施工高前年同月比は、増加した企業が27%、不変が42%、減少が31%となりました。6月調査時に比べると増加が4割増、不変が4割減、減少が1割増となり全体として増加の状況です。

●施工高前年同月比「増加・不変・減少」割合(%)

建設業	前回	23.8	46.0	30.2
	今回	増加 27.4	不変 42.0	減少 30.6
総合建設業		37.5	62.5	0.0
土木工事業	7.1	50.0	42.9	
建築業	36.4	31.8	31.8	
各種設備業	40.0	30.0	30.0	

業種別	増加…総合建設・各種設備
	横ばい…土木工事
	減少…建築
受注状況	「多い・適正」企業の割合 (68%) → 80%
	「少ない」企業の割合 (32%) → 20%
	受注高月商倍率 (4.2カ月) → 3.2カ月



企業からのコメント

- ☆★「国土強靱化計画」が2025年度まで延長となっているため、向こう一年の業況は堅調な推移が見込まれる。しかし、それ以降の動きは不透明である。
(土木工事)
- ☆★受注状況は好調であるが、人員と工事作業員が不足しており、建設業全体の課題と重なり苦慮している。
(機械器具設置工事)

4～7月の公共工事 (東日本建設業保証取扱分)

長野県の4～7月の発注合計は、1,367.3億円(前年同期比+16.5%)となりました。前年比プラスは「県」の3,578.0億円(同+2.1%)、「市町村」の3,252.7億円(同+12.3%)、「そのほか」の5,313.6億円(+51.4%)、マイナスは「国」の1,521.7億円(同▲16.3%)でした。

北信地区市町村の発注合計は828.0億円(同▲26.1%)で、うち長野市は480.9億円(同▲11.3%)でした。

●建設業保証取扱分から見た長野県と北信地区市町村の公共工事の状況(2024年7月/2024年4月～7月累計)

(単位=百万円／資料: 東日本建設業保証株)

		2024年7月	前年同月比	2024年4月～7月	前年同期比
長野県	国	4,357	▲30.2%	15,217	▲16.3%
	県	4,576	+16.4%	35,781	+2.1%
	市町村	10,049	+11.4%	32,527	+12.3%
	そのほか	2,188	▲35.7%	53,136	+51.4%
	合計	21,169	▲6.6%	136,727	+16.5%
北信地区	市町村	1,685	▲38.5%	8,280	▲26.1%
	(内長野市)	990	▲51.7%	4,809	▲11.3%

4～7月の新設住宅着工戸数

長野県の4～7月の新設住宅着工戸数は3,976戸(前年同期比+0.7%)でした。持家が2,156戸(同▲4.7%)、貸家が1,069戸(同+2.6%)、分譲が729戸(同+14.8%)、給与が22戸(同+175.0%)です。

北信地区の4～7月の新設住宅着工戸数は937戸(同▲17.4%)でした。持家が555戸(同▲8.9%)、貸家が266戸(同▲20.6%)、分譲が114戸(同▲39.4%)、給与が2戸(同▲33.3%)です。

●長野県と北信地区の新設住宅着工戸数
(2024年7月/2024年4月～7月累計)

(資料:長野県)

		持家	貸家	分譲	給与	合計
長野県	7月	572戸	338戸	378戸	4戸	1,292戸
	前年同月比	▲6.2%	+11.6%	+200.0%	100.0%	+24.1%
	4～7月	2,156戸	1,069戸	729戸	22戸	3,976戸
	前年同期比	▲4.7%	+2.6%	+14.8%	+175.0%	+0.7%
北信地区	7月	168戸	70戸	31戸	0戸	269戸
	(内長野市)	102戸	40戸	30戸	0戸	172戸
	前年同月比	+15.9%	▲12.5%	+24.0%	▲100.0%	+7.2%
	(内長野市)	+21.4%	▲13.0%	+100.0%	▲100.0%	+17.8%
	4～7月	555戸	266戸	114戸	2戸	937戸
	前年同期比	▲8.9%	▲20.6%	▲39.4%	▲33.3%	▲17.4%

卸小売業

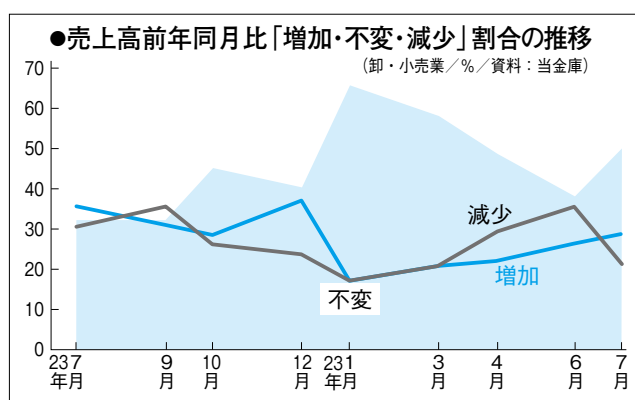
卸売業、小売業

「売上高」卸売、小売ともに増加

卸小売業の売上高前年同月比は、増加した企業が29%、不変が50%、減少が21%となりました。6月調査時に比べ増加が3ポイント増、不変が12ポイント増、減少が15ポイント減となり全体としては増加の状況です。

●売上高前年同月比「増加・不変・減少」割合(%)

卸小売業	前回	26.2	38.1	35.7
	今回	増加 28.9	不変 50.0	減少 21.1
卸 売 業		26.7	66.6	6.7
小 売 業		30.4	39.2	30.4



【業 種 別】 増加…卸売業・小売業

7月の消費者物価指数(長野市) 2020年基準=100

◇総合指数(確報値)……110.5(前月比+0.4)

(前年同月比+3.1%)(35カ月連続プラス)

上昇…「光熱・水道」「教養娯楽」「家具・家事用品」

「交通・通信」「保健医療」「住居」「食料」「諸雑費」

下落…「被服および履物」

◇生鮮食品を除く総合指数…110.1(前月比+0.5)

(前年同月比+3.1%)(36カ月連続プラス)

企業からのコメント

☆インバウンドが多く、円安のせいなのか気楽に買っていく。
(医薬品小売)

★全体的な物価高騰で花等に回す金額が減っているのか、売上が減少している。量販店も同様の模様。
(花き卸)

★野菜については、梅雨の長雨の影響で傷んだものが多い。果実については軟化が早いものが多い。(7月20日時点)
(青果卸)

☆★食事の売上げは多少プラスだが、物品の売上げは大幅にダウンしている。
(土産品小売)

サービス業

サービス、輸送、外食、観光、不動産

「売上高」サービスは減少、輸送・外食が増加

サービス業 売上高前年同月比は、増加した企業が15ポイント減の25%、不変が15ポイント増の75%、減少が横ばいの0%で、全体として減少の状況です。

輸送業 売上高前年同月比は、増加した企業が30ポイント増の44%、不変が21ポイント減の22%、減少が10ポイント減の33%で、全体として増加の状況です。タクシーは横ばい、運輸は増加です。

外食業 売上高前年同月比は、増加した企業が21ポイント増の83%、不変が21ポイント減の17%、減少が横ばいの0%で、全体として増加の状況です。

観光(旅館)業 入込数は前月比19%減少、前年同月比でも11%減少しています。

不動産業 需給状況は前回に比べ、「双方手控え・どちらも低調」は22ポイント減少の67%、「引合いやや増加」は横ばいの0%でした。

企業からのコメント

☆★個人単位、少人数の予約は少ないが、団体客の予約は獲得できているため、効率も上がり利益が出ている。
(和食)

☆★建築費の上昇が続いており、ある住宅メーカーでは、坪単価100万円以上という事例もある状況のため、購入者は相当の高収入や自己資金が必要になってきている。
(不動産)

●売上高前年同月比「増加・不変・減少」割合(%)

サービス業	前回	40.0	60.0	0.0
	今回	増加 25.0	不変 75.0	減少 0.0
輸送業	前回	14.3	42.8	42.9
	今回	44.4	22.3	33.3
うちタクシー業		50.0	0.0	50.0
うち運輸業		42.9	28.5	28.6
外食業	前回	62.5	37.5	0.0
	今回	83.3	16.7	0.0

電子的決済サービス移行に向けて「準備していない理由」

「時間的猶予がある」が4割

電子的決済サービスに関するセミナー等の参加

「参加してみたい」が2割弱 「参加不要」が6割強

アンケート
手形・小切手の廃止 ③
2024年6月調査

電子的決済サービス以降に向けて 「準備していない理由」

前号で、「電子的決済サービス移行に向けて、『特に準備はしていない』と回答した18社（全体の8％）に理由」を聞きました。

「時間的猶予がある」がトップで7社、「経理事務の慣習を変えたくない」が5社、「サービスの内容が分からない」と「日常業務が忙しく考える時間がない」が4社で続きました（複数回答）。

従業員規模でみると、18社のうち3分の2の12社が30人未満の企業でした。30人以上の企業では、「経理事務の慣習を変えたくない」「日常業務が忙

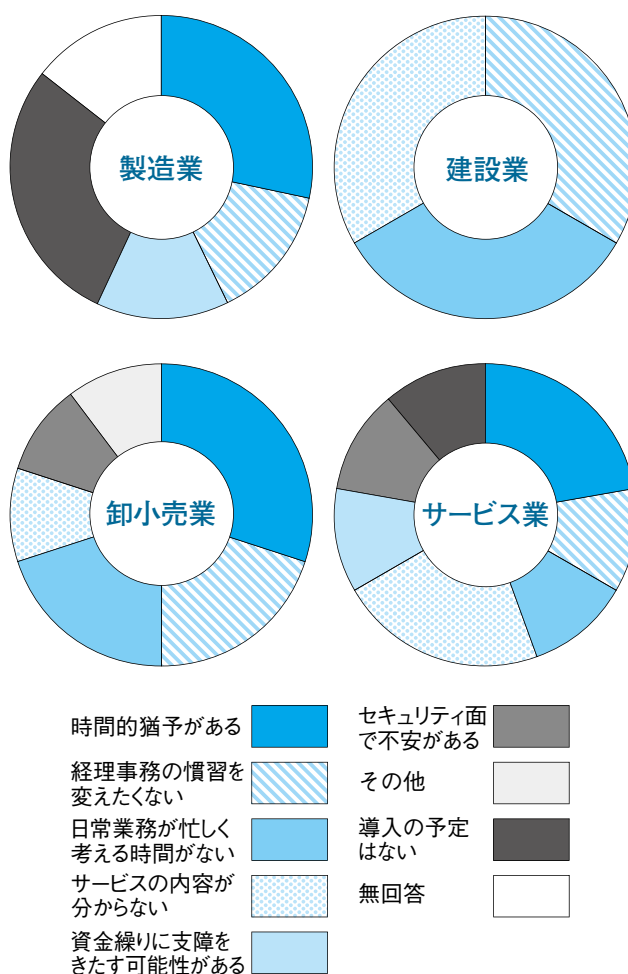
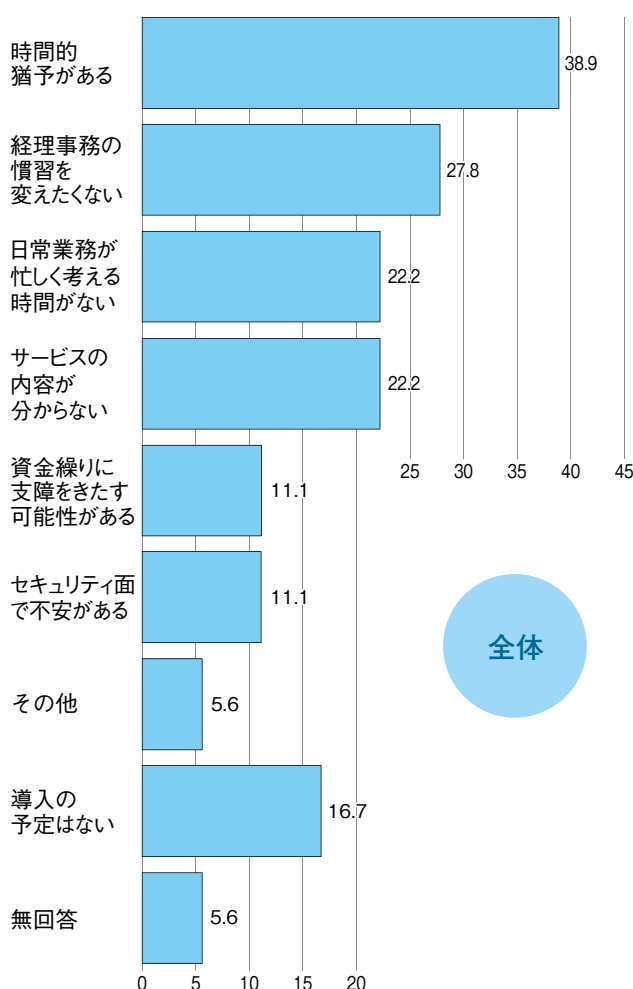
しく考える時間がない」「資金繰りに支障をきたす可能性がある」「セキュリティ面で不安がある」を選択した企業はありませんでした。

業種別

製造業 2社が「時間的猶予がある」と回答し、「経理事務の慣習を変えたくない」と「資金繰りに支障をきたす可能性がある」が1社で続きました。「導入の予定はない」と回答した企業が2社ありました。

建設業 「サービスの内容が分からない」「日常業務が忙しく考える時間がない」「経理事務の慣習を

●電子的決済サービスへの移行に向けて「特に準備はしていない理由」 (%)



変えたくない」と回答した企業が各1社でした。

卸小売業 3社が「時間的猶予がある」と回答し、「日常業務が忙しく考える時間がない」と「経理事務の慣習を変えたくない」が2社で続きました。「セキュリティ面で不安がある」と「サービスの内容が分からない」が各1社でした。

サービス業 「時間的猶予がある」「サービスの内容が分からない」と回答した企業が各2社で、「セキュリティ面で不安がある」「日常業務が忙しく考える時間がない」「経理事務の慣習を変えたくない」「資金繰りに支障をきたす可能性がある」「導入の予定はない」が各1社となりました。(いずれも複数回答。母集団が18社と少ないため、企業数で分析しました。)

れば参加してみたいか」を聞きました。

「参加してみたい」は18%で、「参加の必要はない」が62%でした。

従業員規模で見ると、30人未満の企業では「参加してみたい」が20%、「参加の必要はない」が59%、30人以上の企業ではそれぞれ15%、73%となり、30人未満の企業の方が参加を希望する割合が高いという結果となりました。

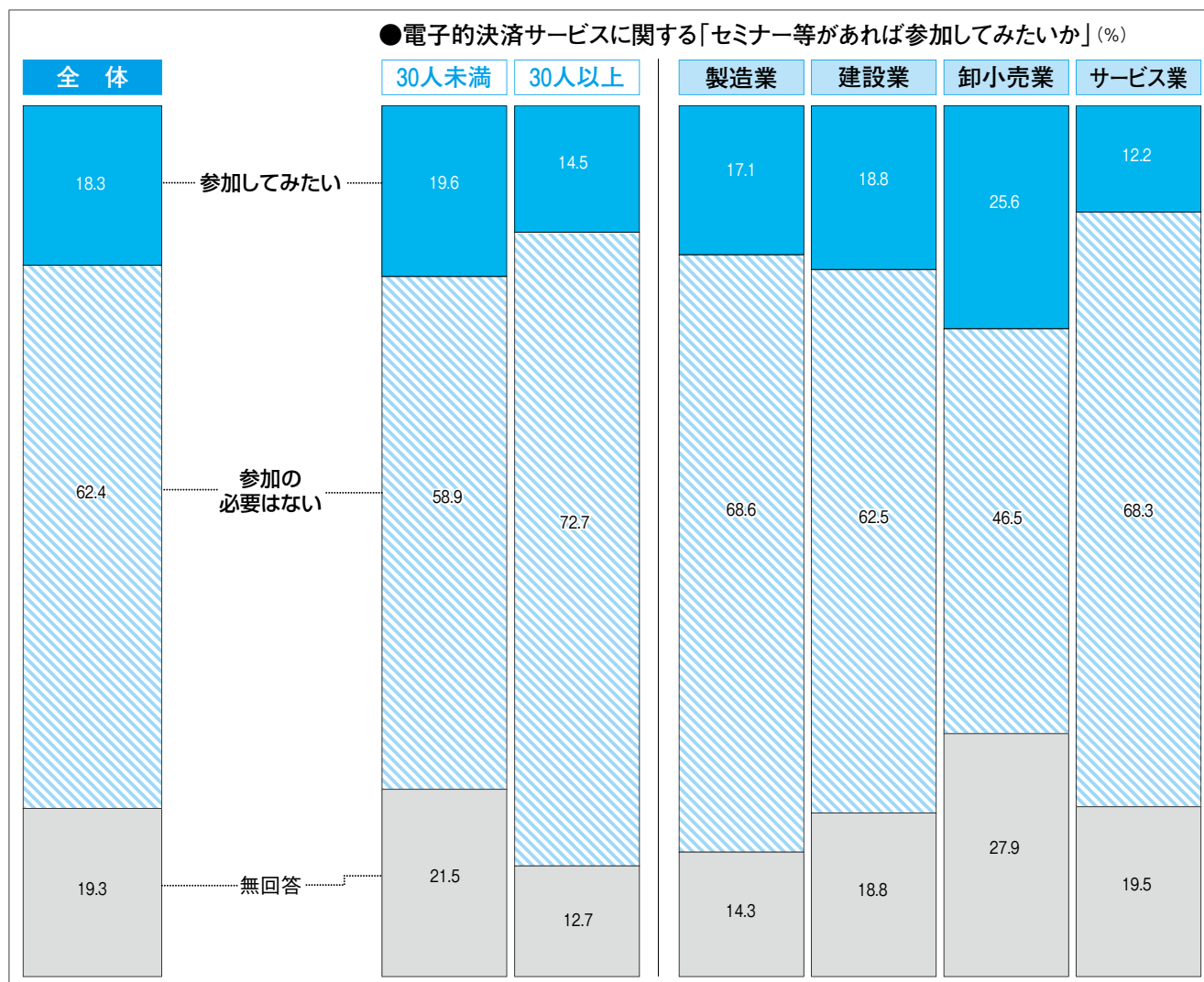
業種別

「参加してみたい」企業の割合を業種別に見てみると、高い順に卸小売業が26%、建設業が19%、製造業が17%、サービス業が12%という結果となりました。

電子的決済サービスに関するセミナーに「参加してみたいか？」

◇次号は「カスタマーハラスメント」に関するアンケートを予定

「電子的決済サービスに関するセミナー等がある





社会に、地域に、人に、関わる
全ての人にやさしくあるために

伸商機工株式会社
代表取締役社長 宮川 岳洋さん

●創業の経緯をお聞きます…

私の父・宮川定也は静岡県で大手建材メーカーに勤務していましたが、1976(昭和51)年に母親(私の祖母)が亡くなったのを機に郷里の須坂市に戻り、伸商設備(株)を創業しました。当初は設備工事業を営んでいましたが、県外の施工現場に出張することも多く、多忙で体調を崩すことが多かったと聞いています。そこで、須坂市内の拠点で業種を板金加工業に変更しました。6年後に伸商機工(株)に社名を変更し、地元の通信機器、半導体製造装置、金型メーカーなどとの取引を徐々に増やしていきました。

●業務の概要をお聞きます…

半導体関連装置や医療機器の板金部品の抜き～曲げ～溶接～組立てを一貫して行います。量産品もありますが、時には1個生産品もあります。主要2社で7割を占めていますが、取引先は北信を中心に100社以上あります。それらは先代の父が信頼と誠意で築き上げたお客さまが中心です。

また、ステンレスの端材を活用したキャンプ用品をつくり、オリジナルブランド『まるのび商会』で販売も行っています。世代を超えたファンが多いウルトラマンとのコラボレーション企画を円谷企画と取り組んで『もえ次郎ウルトラマンVer.』も販売しています。キャンプ用品は須坂市の「ふるさと納税の返礼品」に選定されています。

当社が掲げる経営理念は、取り巻くすべての人・モノ・ことに接し、みんなで支え合い幸せになろうという理念であり、これは、持続可能な社会を目指すSDGsの目的と同じくするものという考え方から、「SDGs宣言」を行い、県の登録を受けました。また、温室効果ガスの削減を目指

す「SBT認証」を昨年10月に取得して、全社員で勉強会を開催しています。

●社長になられた経緯をお聞きます…

学生時代は、家業を継ぐことはあまり考えていませんでした。しかし、父が網膜剥離との診断を受けたため家業を継ぐ意識が高まり、大学を卒業後、須坂市に帰郷し地元の大手金型メーカーに入社して、プロファイル研削盤、パワープレス操作や半導体製造装置の組立工程などを4年間学び、2001(平成13)年に28歳で伸商機工(株)に入社しました。

入社時、板金加工の経験はなかったので父や従業員に教えを請うのですが、全員「職人気質」でしたから、「俺のやることを見て覚えろ」と言うだけで苦勞しました。入社3年目に、職業訓練法人アマダスクールの「JMC(経営後継者育成講座)」(3か月間全寮制)を受講する機会を得て、貴重な経験をさせていただき、成長することができました。

その7年後に母が病気で他界。父はすっかり弱気になり、さらに、業界は手作りからデジタル化への転換期でしたから、2011(平成23)年に父が会長になり、私が二代目社長に就任しました。東日本大震災があった年です。

●社長に就任して手がけたことは…

社内のデジタル化を進めようと思ったのですが、職人気質の社員が多く、自分たちのやり方を変えたくないし、不安があったりと少なからず抵抗がありました。しかし、アマダさんの営業の方からのアドバイスに助けられ、アマダさん主催の「長野県シートメタル工業会青年部」の会員となったことで横のつながりができ、業界の方向性や技術革新などについて学ぶことができました。同年代の会員の経営者とは、ともに刺激し合える関係ができて、いい意味で切磋琢磨することができています。

社内のデジタル化とともに、社員の意識改革とモチベーションアップのため、「やさしさあふれる会社になろう!!」を経営理念として掲げました。会社が目指す働き方を社員全員に周知したわけ

です。当社が大切にしているのは、各自の守備範囲が決まっている“野球型”ではなく、各自が自由に動きながら攻めて守って、人のフォローもする“サッカー型”だと思っています。そして、経営理念を実現するための基本方針として、「おかげ様」という感謝のこころ、「縁の下の方持ち」という謙虚なこころ、「ずく出せ伸商！」という前向きで明るいこころという3つの輝く素敵な“こころ”を掲げ、人に寄り添い手助けできる気持ちを共有できる会社を目指しています。

さらに、未来を担う子どもたちに“ものづくり”の楽しさを体験してもらうワーク・ショップを定期的で開催しています。また、地元工業高校の就業体験（インターンシップ）を生徒さんの夏休みに受け入れています。その中から当社に入社した者もいます。

今年5月、最新の工作機械を導入するため、



社内風景

従来の約3倍の広さの新工場を建設しました。新工場は、若者からベテランまで、また、特定技能者や技能実習生、障がい者などさまざまな人材が働くことができる“ダイバーシティ工場”としました。また、整体運動などで社員がリフレッシュできるようリラクゼーションルームも作りました。

●今後の方針や夢をお聞きます…

従業員が会社の向かっている方向性（企業理念）に共感し、業績向上などのために自発的かつ意欲的に「会社に貢献したい」と思う心＝“社員エンゲージメント”の向上にチカラを入れていきたいと思っています。

給与手当や福利厚生といった労働条件の改善により“社員満足度”は高められますが、もう一歩踏み込んで会社に愛着や共感を持ってもらい、生き甲斐と働き甲斐がマッチした会社づくりを目指し、働く人を増やしていきたいと思っています。



「まるのび商会」で販売している商品

●事業の概要

創 業 1976(昭和51)年
資本金 1,000万円
代表者 宮川 岳洋
従業員 30名(男22名・女8名)
業 種 精密板金加工業
事業所 須坂市大字米持156番地1
U R L <https://sinsyo-kk.co.jp>

●沿革

1976(昭和51年) 伸商機工(株)設立
1999(平成11年) 塩野工業団地に移転
2011(平成23年) 宮川岳洋が代表取締役役に就任
2024(令和6年) 須坂市米持に新工場建設し移転

北信濃 明治時代の風景

(30) 千曲市屋代

長野郷土史研究会会長

小林 一郎



この図は、明治10年代に作られた埴科郡屋代町の図の主要部分です。現在の千曲市屋代です。上が南で、下が北になっています。宅地、水田、山地等が色分けされています。着色されていない部分が畑で、右側(西側)や下方(北側)に見られます。これは千曲川に近いためでしょう。図の右下に「中田嶋耕地」という地名が記載されていますが、千曲川や犀川の沿岸には、こうした「○○島(嶋)」という地名が多く見られます。

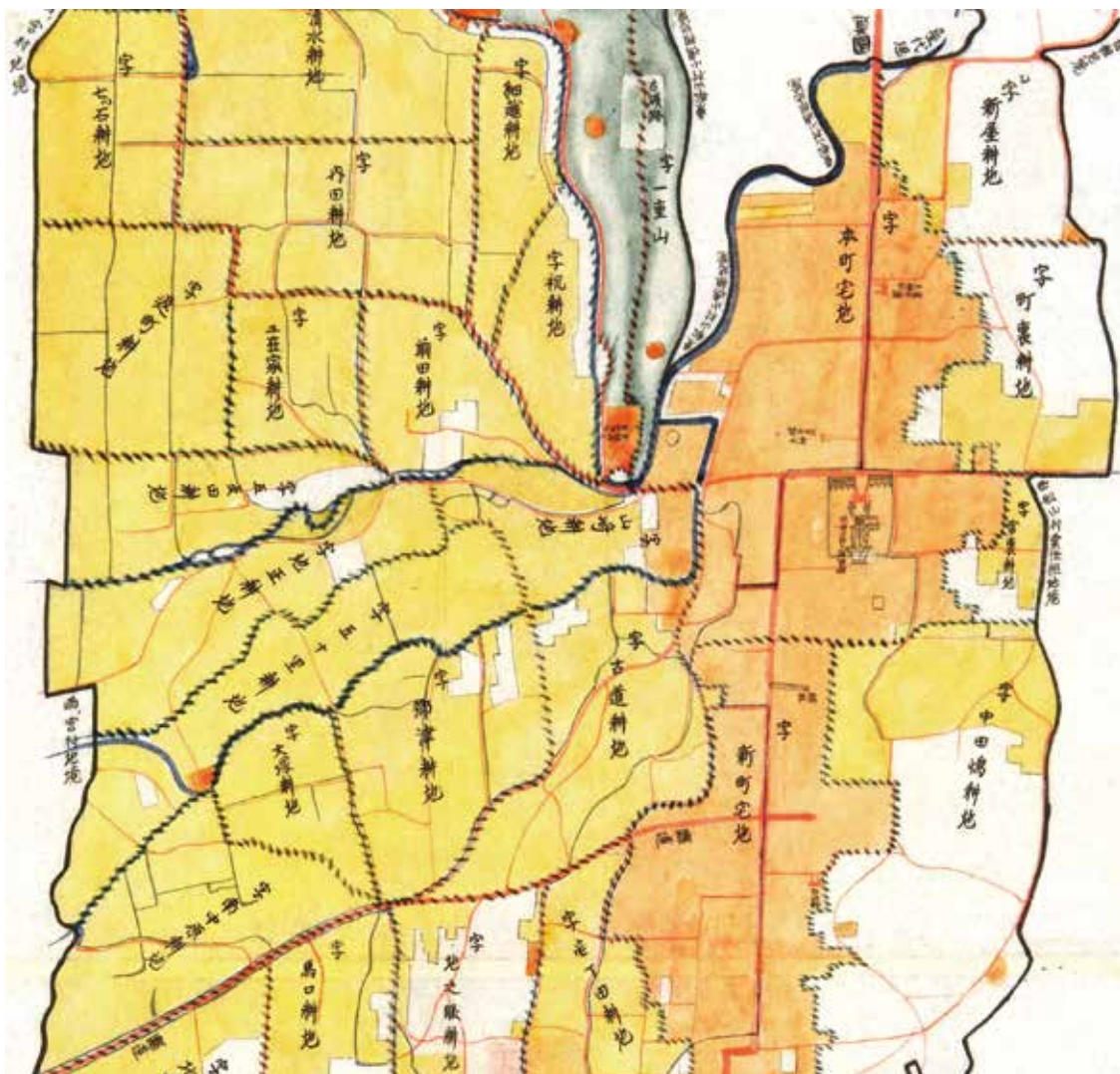
「中田嶋耕地」といった地名は字名で、字の境界は点線で示されています。字名には「耕地」や「宅地」が付けられていますが、現在の字名ではこうした語は付けません。たとえば図の左上の「清水

耕地」には現在長野県立歴史館がありますが、その住所表示は千曲市大字屋代字清水です。

条里制遺構

図の左上(南東)には、南北にきちんと区画された水田が広がっています。これは更埴条里水田と呼ばれる条里制遺構で、古代に耕地整理された水田であることを示しています。こうした遺構は、長野市街地東部や善光寺平南部に広く見られますが、この更埴条里水田は森將軍塚古墳との関係が注目されます。この図ではカットしてしまいましたが、左上の「清水耕地」の上(南部)の山上には森將軍塚古墳が描かれています。これは長野県最大の古墳で、古墳時代のシナノの王の墓とされてい

埴科郡屋代町の図(長野県立歴史館蔵)



ます。その王権を支えたのがこの水田地帯なのでしょう。

屋代城跡

図の上部中央に、南北に細長い「一重山」が描かれています。この山は姨捨の長樂寺付近から眼下によく見えるので、姨捨山十三景の1つにも数えられています。その山頂（標高458m）には「古城跡」があります。これは戦国時代に屋代氏が拠った屋代城跡で、千曲市の史跡に指定されています。「古城跡」が本郭で、北に続く細い尾根の上にいくつもの郭が連なっています。

屋代氏は坂城を本拠とした村上氏の支流で、戦国時代は武田信玄に従いました。武田氏が滅亡すると上杉景勝の配下となって海津城を守っていましたが、やがて徳川氏に付きました。江戸時代は大名だった時代もありますが、3千石の旗本として明治時代を迎えました。屋代氏に伝来した古文書は、「屋代家文書」として千曲市の文化財となっています。

鼻取り地蔵

一重山の北側の登り口から入ってすぐの所に、「鼻取り地蔵」をまつる山ん堂があります。『善光寺道名所図会』には、次のような話が絵入りで紹介されています。

昔矢代（屋代）の村に貧しい夫婦があった。ある時夫が病気になり、田植えの準備もできない。妻が、日頃信仰している一重山の地蔵菩薩に窮状を訴えると、どこからともなく小僧が現れ、馬の鼻を取って田の代かきをして姿を消した。一重山の地蔵菩薩を見ると、手足も顔も泥にまみれていた。地蔵菩薩が小僧となって、馬の鼻を取って代かきをしてくださったのだ。

鼻取り地蔵の民話は各地にあります。その中でも代表的な話として、テレビアニメ「まんが日本昔ばなし」はこの屋代の一重山の話をして「はなとり地蔵」として放送しました。

一重山不動尊

鼻取り地蔵をまつる山ん堂には、明治18年（1885）



一重山の登り口

に千葉県成田山の不動尊が新たにまつられ、一重山不動尊として信仰を集めています。毎年7月28日に、一重山不動尊祭りが行われます。

矢代宿

江戸時代の屋代は矢代と表記することが多く、北国街道の矢代宿がありました。この図では、右上に「国道」と記されているのが北国街道で、「須々岐水神社」に突き当たります。「字本町宅地」とあるように、ここまでが「本町」です。街道はクラック状に曲がって、さらに北に続いています。ここは「字新町宅地」とあるように「新町」と呼ばれていて、「本町」よりも町が長く続いています。本陣と問屋を兼ねた柿崎源左衛門家は、「新町宅地」の「地」の字付近にありました。「新町」の北にも小さなクラックがあって、宿場が終わっています。

雨降り街道

「新町宅地」の「宅地」付近に四つ角があって、道が左（東）に続いています。これは松代方面に通じる脇往還です。江戸方面から来た旅人は、矢代宿から先は千曲川と犀川を渡らなければなりません。大雨などで増水して川が渡れない場合、先を急ぐ旅人は矢代宿から右に折れて、この街道に入ります。そのためこの街道は雨降り街道と呼ばれました。松代、川田、福島を経て千曲川を渡り、長沼、神代（豊野）^{かじろ}を通して牟礼に出るのです。

10月号は「篠ノ井塩崎」の予定です。

この頁は長野信用金庫のホームページでカラーにてご覧いただけます [長野信用金庫](#) すかい

◆非常時に「自宅近隣の避難所の場所」を把握しているか

「確認(把握)している」71% 「確認(把握)していない」6%

「非常時に自宅近隣の避難所の場所を把握しているか」を聞きました。

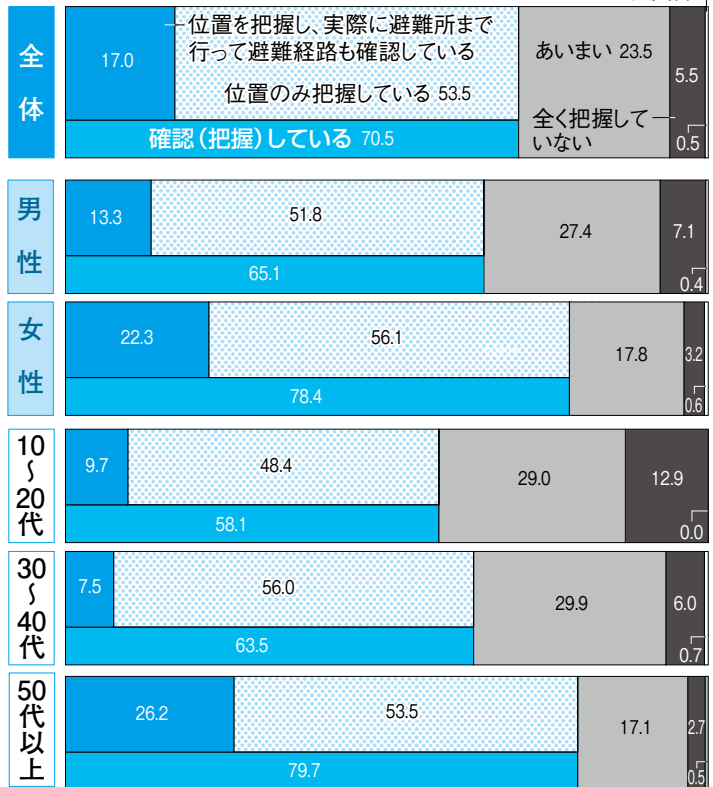
全体を見ると、「位置を把握し、実際に避難所まで行って避難経路も確認している」17%と「位置のみ把握している」54%を合わせた「確認(把握)している」は71%、「確認(把握)していない」は6%でした。

男女別で「確認(把握)している」割合を比較すると、男性は65%、女性は78%となり、女性の方が高くなりました。

同様に世代別で比較すると、10～20代が58%、30～40代が64%、50代以上が80%となり、年代が上がるほど高くなりました。

長野県では、地震・水害・土砂災害等の危険度や避難所が分かる「信州防災アプリ」を用意していますので、ご活用ください。
〈当金庫・2024年6月調査〉

●非常時に自宅近隣の避難所の場所を把握しているか(%) 無回答



●みなさまの税務相談のご案内 [10月]

(注)上の店名は開催場所、下の()内店名はその相談日に含まれる対象店です。

開催日	午前	午後	開催日	午前	午後
10月 2日 水	若槻支店 (城北支店)	東長野支店 (柳原支店)	10月18日 金	太子町支店 (須坂支店・墨坂支店)	豊野支店
4日 金	本店営業部 (権堂支店・善光寺下支店)	川中島支店 (川中島駅前支店)	22日 火	中野支店 (小布施支店)	山ノ内支店 (飯山支店)
8日 火	篠ノ井支店 (川柳支店)	松代支店 (更北支店)	23日 水	大門町支店 (桜枝町支店)	飯綱支店
9日 水	長池支店 (大豆島支店)		25日 金	本店営業部	古里支店 (吉田支店)
16日 水	石堂支店 (伊勢宮支店)	七瀬支店 (南支店)	29日 火	本 部	
17日 木	稲荷山支店 (屋代支店)	上山田支店 (戸倉支店・坂城支店)	30日 水	本 部	



長野信用金庫 総合企画部

本店 〒380-8686 長野市居町 133-1 TEL 026-228-0221(代)

長野信用金庫 URL <https://www.nagano-shinkin.jp/>

